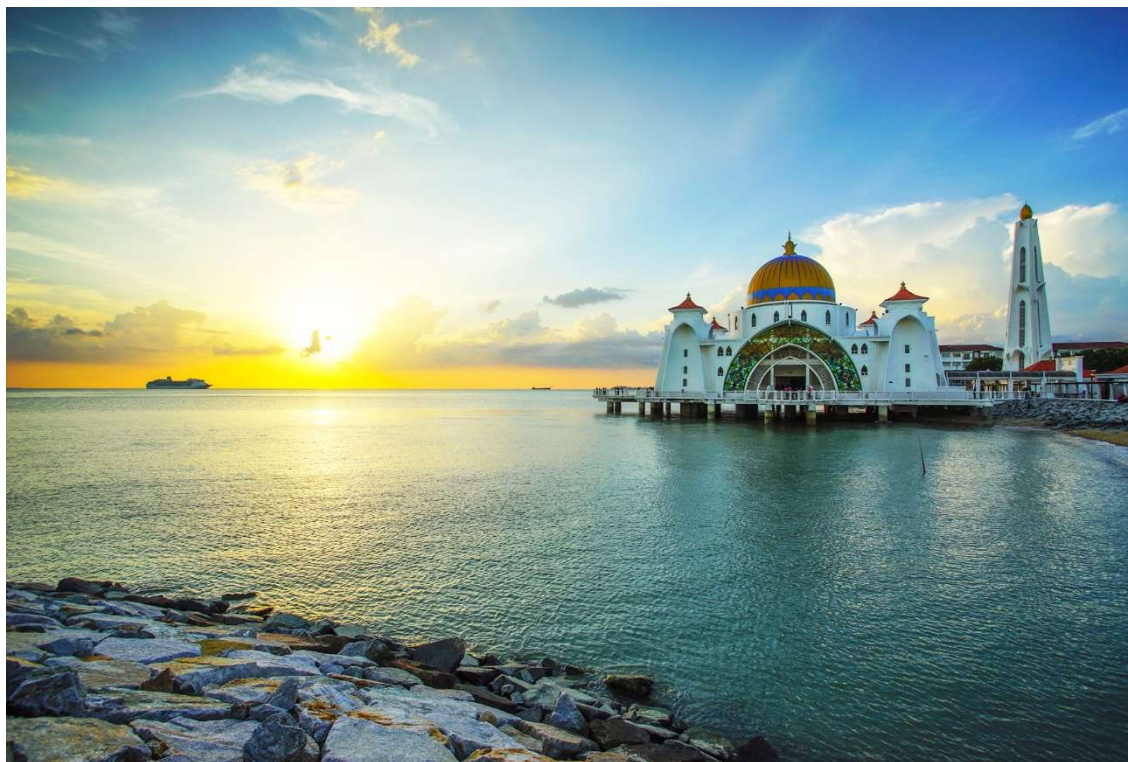




この写真は大気社の海外拠点があるマレーシアの、マラッカ海峡です。



株式会社大気社

2019年3月期(2018年度)

決算説明会資料

2019年5月20日

本日の説明内容

1. 業績概略・今期重点実施事項
2. 2019年3月期（2018年度）
決算説明
3. 質疑応答

取締役常務執行役員 管理本部長
中川 正徳



1. 2019年3月期業績
2. 2020年3月期業績予想
3. 2020年3月期重点実施事項

1 2019年3月期業績

連結業績

単位：億円

	期初予想 A	実績 B	差異 B-A	*新予想 C	差異 B-C
受注工事高	2,150	2,418	268	2,150	268
完成工事高	2,200	2,254	54	2,200	54
経常利益	130	150	20	130	20
(同率)	5.9%	6.7%	0.8%	5.9%	0.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	75	88	13	62	26
(同率)	3.4%	3.9%	0.5%	2.8%	1.1%

* 第2四半期決算時に修正

【経常利益】

第2四半期会計期間において、Geico社の米国の大型案件における採算悪化の影響があったが、塗装事業の下期以降の回復や、環境システム事業の好調な国内業績により、期初予想に対し上振れ。

【親会社株主に帰属する当期純利益】

特別利益として投資有価証券売却益を計上したものの、特別損失としてGeico社におけるのれんの償却額を計上したことから、特別損益がマイナスとなる影響を受けたが、期初予想に対し上振れ。

2 2020年3月期業績予想

連結業績

単位：億円

	2019.3 実績 A	2020.3 予想 B	差異 B-A
受注工事高	2,418	2,398	-20
完成工事高	2,254	2,390	135
経常利益	150	153	2
(同率)	6.7%	6.4%	-0.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	88	97	8
(同率)	3.9%	4.1%	0.1%

【親会社株主に帰属する当期純利益】

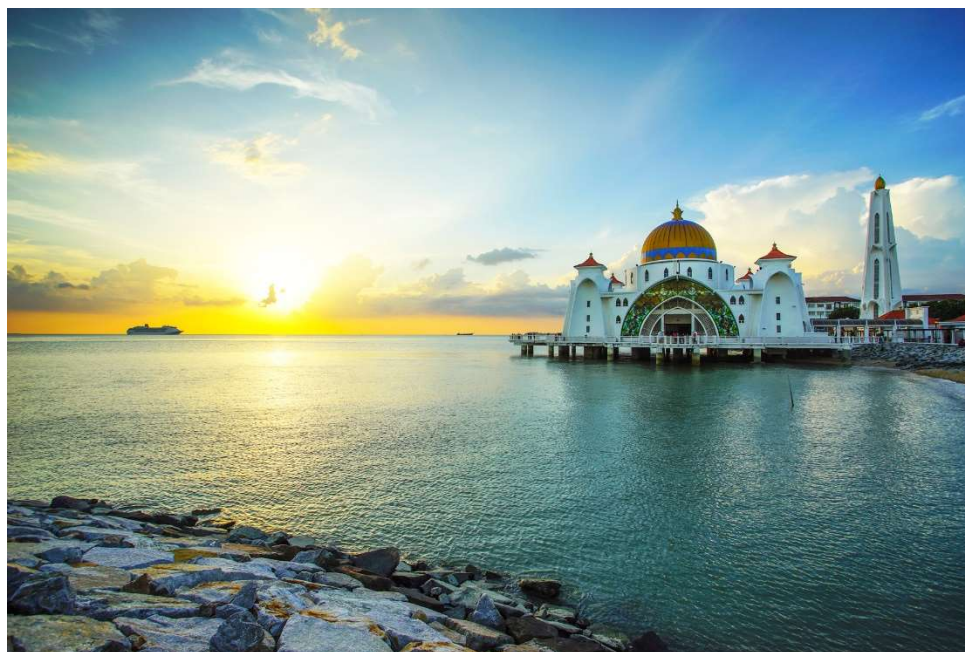
・2019年3月期は特別損益がマイナスとなった影響を受けたが、2020年3月期はその要素が剥落し、増益の見通し。

3 今期重点実施事項

方向性	重点実施事項
事業基盤の強化	・新規顧客開拓の推進
競争力の向上	・研究所の拡充・活用による、顧客ニーズに対する技術開発力の強化と、技術の見える化による提案力の強化
収益性の向上	・IT活用による、設計・積算業務の自動化の推進
事業領域の拡大	・植物工場事業に関する取組の拡大 ・未進出国における案件を受注し、今後の足掛かりとする ・グループ会社との連携強化や研究所の活用により航空機や鉄道車両などの自動車以外向け塗装設備事業を拡充
環境対応	・排気処理装置などの環境ビジネスへの取り組み強化

3 今期重点実施事項

方向性	重点実施事項
人材戦略	・柔軟な働き方を可能にする制度の拡充や処遇の向上、勤務時間の低減など、会社の魅力を高める施策による人材の確保 ・キャリアプラン制度の浸透による、社員個々の能力伸長とやる気の向上を図り、生産性の向上を実現 ・それぞれの海外子会社の状況に合わせた社員の確保と、多様な人材の活用による人的資源と組織力の増強
ガバナンス	・取締役会の経営監督機能の向上、資本コストを意識した経営の実践などによるコーポレートガバナンス体制の強化 ・国内外における内部統制体制の強化 ・法務リスク、情報セキュリティ、コンプライアンスなどに関し、グローバルなリスク管理体制の拡充



2019年3月期（2018年度） 決算説明

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ① 2019年3月期決算ハイライト | ④ 主な受注工事・完成工事・繰越工事 |
| ② 環境システム事業の業績 | ⑤ 2020年3月期の業績予想 |
| ③ 塗装システム事業の業績 | ⑥ 株主還元 |

1. 業績数値等は原則、連結ベースです。個別ベースの場合のみ、各ページのタイトルに（個別）と記載しています。
2. 業績数値等は原則、外部顧客に対する取引金額となっており、セグメント別の営業利益・経常利益についてのみ、内部取引高を含む数値となっております。
3. 業績予想数値は、発表日現在において、入手可能な情報に基づき推計した見込みです。
経済動向、業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度の改正、その他多様なリスクや不確実性を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

1 2019年3月期決算ハイライト

1-①.事業別受注工事高（前期比）

単位：億円

	2018.3	2019.3	増減
受注工事高	2,198	2,418	220
（うち国内）	（1,182）	（1,298）	（116）
（うち海外）	（1,015）	（1,120）	（104）
環境システム事業	1,475	1,585	110
ビル空調	436	467	31
産業空調	1,038	1,118	79
（うち国内）	（633）	（694）	（61）
（うち海外）	（405）	（423）	（18）
塗装システム事業	723	833	109
（うち国内）	（113）	（136）	（23）
（うち海外）	（610）	（696）	（85）

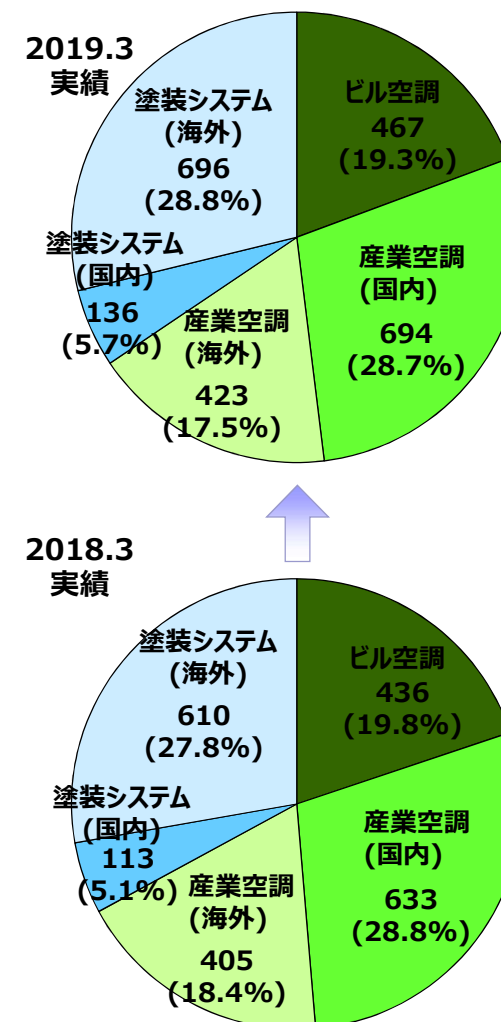
（環境システム事業）

・産業空調の国内は「電気・電子」分野で受注を伸ばし、好調に推移。

（塗装システム事業）

・欧州における大型案件2件の受注が寄与。

事業別構成



1 2019年3月期決算ハイライト

1-②. 事業別受注工事高（予想比）

単位：億円

	期初予想 A	実績 B	差異 B-A	*新予想 C	差異 B-C
受注工事高	2,150	2,418	268	2,150	268
（うち国内）	（1,185）	（1,298）	（113）	（1,260）	（38）
（うち海外）	（965）	（1,120）	（155）	（890）	（230）
環境システム事業	1,400	1,585	185	1,500	85
ビル空調	530	467	-62	445	22
産業空調	870	1,118	248	1,055	63
（うち国内）	（505）	（694）	（189）	（665）	（29）
（うち海外）	（365）	（423）	（58）	（390）	（33）
塗装システム事業	750	833	83	650	183
（うち国内）	（150）	（136）	（13）	（150）	（13）
（うち海外）	（600）	（696）	（96）	（500）	（196）

* 第2四半期決算時に修正

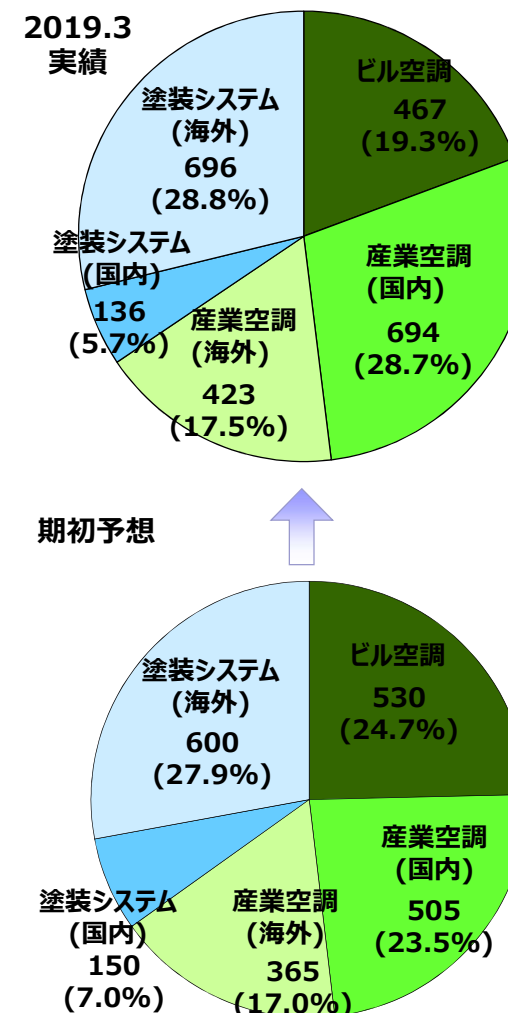
（環境システム事業）

・環境システム事業は国内産業空調の伸びが寄与。

（塗装システム事業）

・受注計画案件の期ズレが発生したが、大型案件の受注が寄与。

事業別構成



1 2019年3月期決算ハイライト

2-①. 事業別完成工事高（前期比）

	2018.3	2019.3	増減
完成工事高	2,318	2,254	-64
（うち国内）	(1,157)	(1,192)	(35)
（うち海外）	(1,161)	(1,061)	(-100)
環境システム事業	1,399	1,491	92
ビル空調	458	461	3
産業空調	940	1,030	89
（うち国内）	(569)	(613)	(44)
（うち海外）	(371)	(416)	(44)
塗装システム事業	919	762	-157
（うち国内）	(129)	(117)	(-12)
（うち海外）	(789)	(645)	(-144)

単位：億円

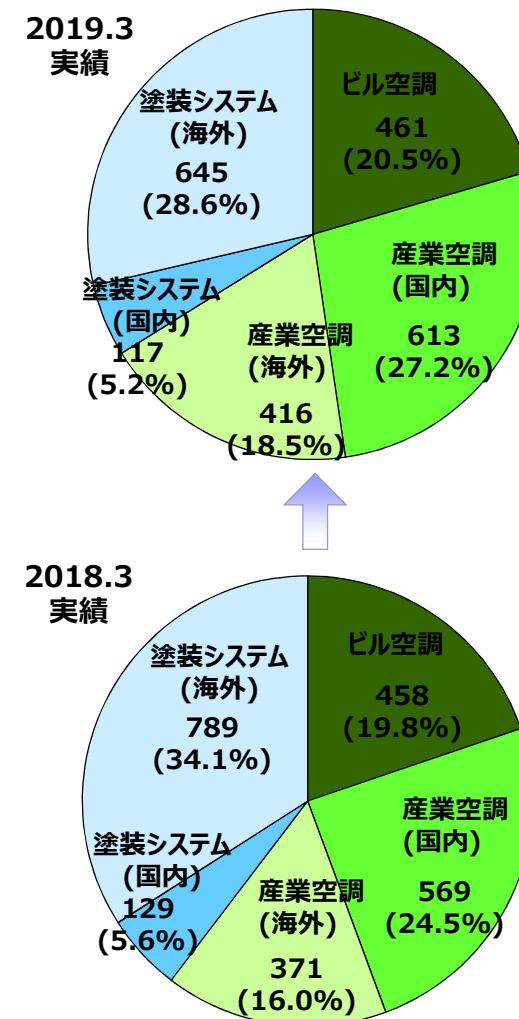
（環境システム事業）

・産業空調の国内外ともに、期初の繰越工事高の増加や好調な受注により、前期比で増加。

（塗装システム事業）

・前期は米国の自動車塗装の大型案件2件が売上に大きく寄与したことによる反動減。

事業別構成



1 2019年3月期決算ハイライト

2-②.事業別完成工事高（予想比）

単位：億円

	期初予想 A	実績 B	差異 B-A	*新予想 C	差異 B-C
完成工事高	2,200	2,254	54	2,200	54
（うち国内）	（1,131）	（1,192）	（61）	（1,139）	（53）
（うち海外）	（1,069）	（1,061）	（-7）	（1,061）	0
環境システム事業	1,400	1,491	91	1,420	71
ビル空調	470	461	-8	433	28
産業空調	930	1,030	100	987	43
（うち国内）	（546）	（613）	（67）	（591）	（22）
（うち海外）	（384）	（416）	（32）	（396）	（20）
塗装システム事業	800	762	-37	780	-17
（うち国内）	（115）	（117）	（2）	（115）	（2）
（うち海外）	（685）	（645）	（-39）	（665）	（-19）

* 第2四半期決算時に修正

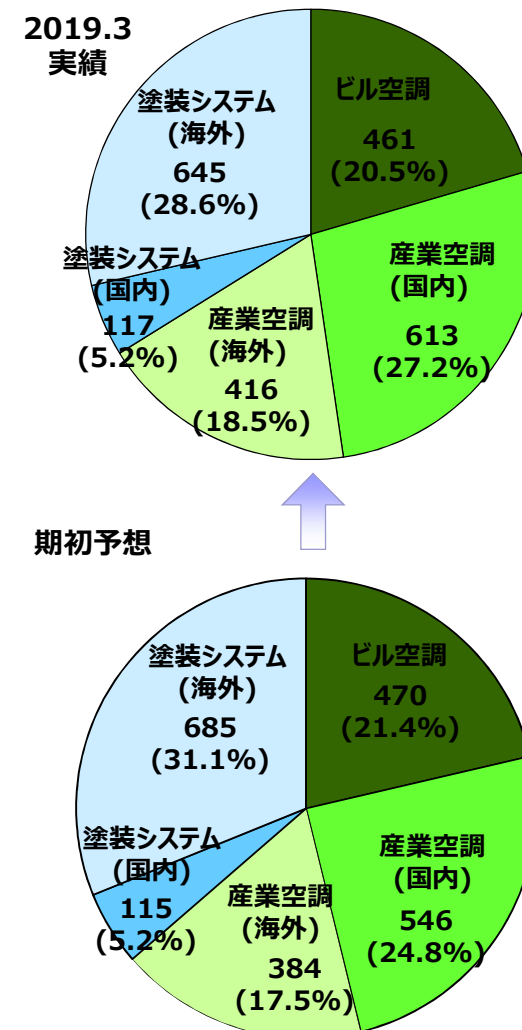
（環境システム事業）

- ・国内産業空調において受注が予想を上回ったことが寄与し、期初予想を上振れ。

（塗装システム事業）

- ・上期における受注計画案件の期ズレが影響。

事業別構成



1 2019年3月期決算ハイライト

3-①. 事業別利益（前期比）

単位：億円

	2018.3	2019.3	増減
営業利益	121	140	18
（同率）	5.3%	6.2%	1.0%
環境システム事業	115	131	15
（同率）	8.3%	8.8%	0.5%
塗装システム事業	9	14	5
（同率）	1.1%	2.0%	0.9%
経常利益	130	150	20
（同率）	5.6%	6.7%	1.1%
環境システム事業	118	135	16
（同率）	8.5%	9.1%	0.6%
塗装システム事業	11	16	5
（同率）	1.3%	2.2%	0.9%

（環境システム事業）

- ・国内市場の豊富な需要の取り込みによる完成工事高の増加と、採算性重視の受注活動やコスト削減が寄与。

（塗装システム事業）

- ・2018年3月期は米国子会社のプロジェクトで採算が悪化。
- ・2019年3月期は上期においてGeico社の米国におけるプロジェクトで採算が悪化したものの、下期以降は回復。

1 2019年3月期決算ハイライト

3-②. 事業別利益（予想比）

単位：億円

	期初予想 A	実績 B	差異 B-A	*新予想 C	差異 B-C
営業利益	123	140	17	123	17
（同率）	5.6%	6.2%	0.6%	5.6%	0.6%
環境システム事業	105	131	26	124	7
（同率）	7.5%	8.8%	1.3%	8.7%	0.1%
塗装システム事業	26	14	-11	6	8
（同率）	3.3%	2.0%	-1.3%	0.8%	1.2%
経常利益	130	150	20	130	20
（同率）	5.9%	6.7%	0.8%	5.9%	0.8%
環境システム事業	107	135	28	128	7
（同率）	7.6%	9.1%	1.5%	9.0%	0.1%
塗装システム事業	27	16	-10	5	11
（同率）	3.4%	2.2%	-1.2%	0.6%	1.6%

* 第2四半期決算時に修正

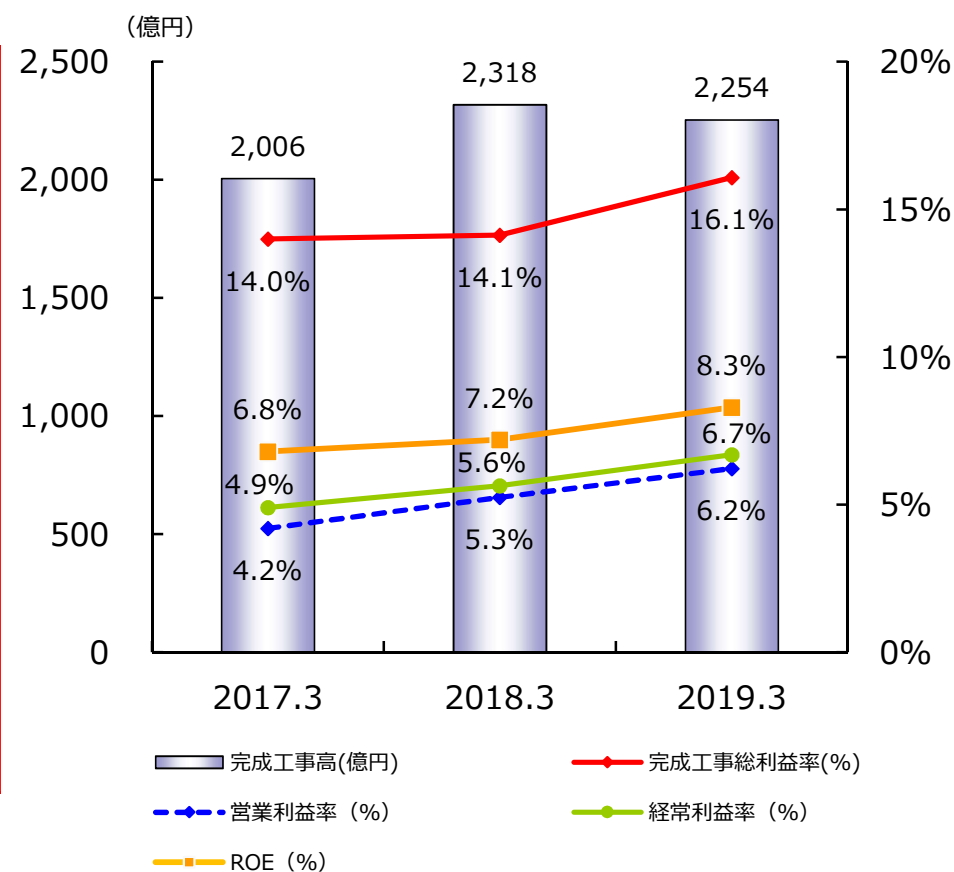
・塗装システム事業の上期における損失による影響を、好調な環境システム事業で補い、全体では期初予想に対し、上振れ。

1 2019年3月期決算ハイライト

4. 損益計算書

単位：億円

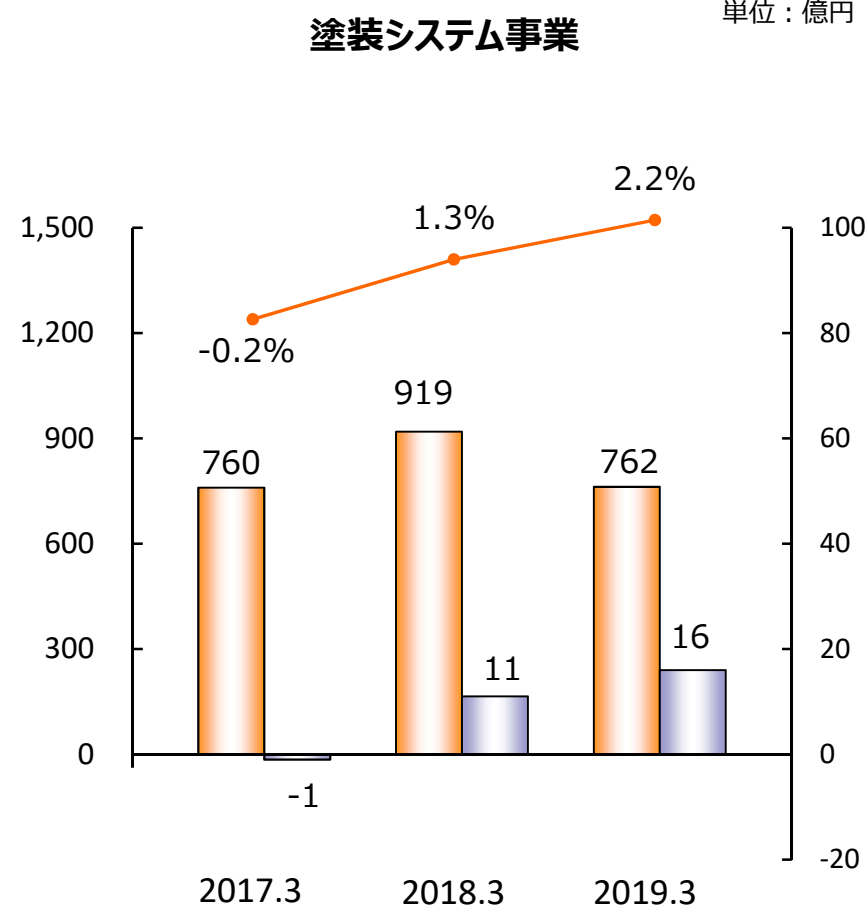
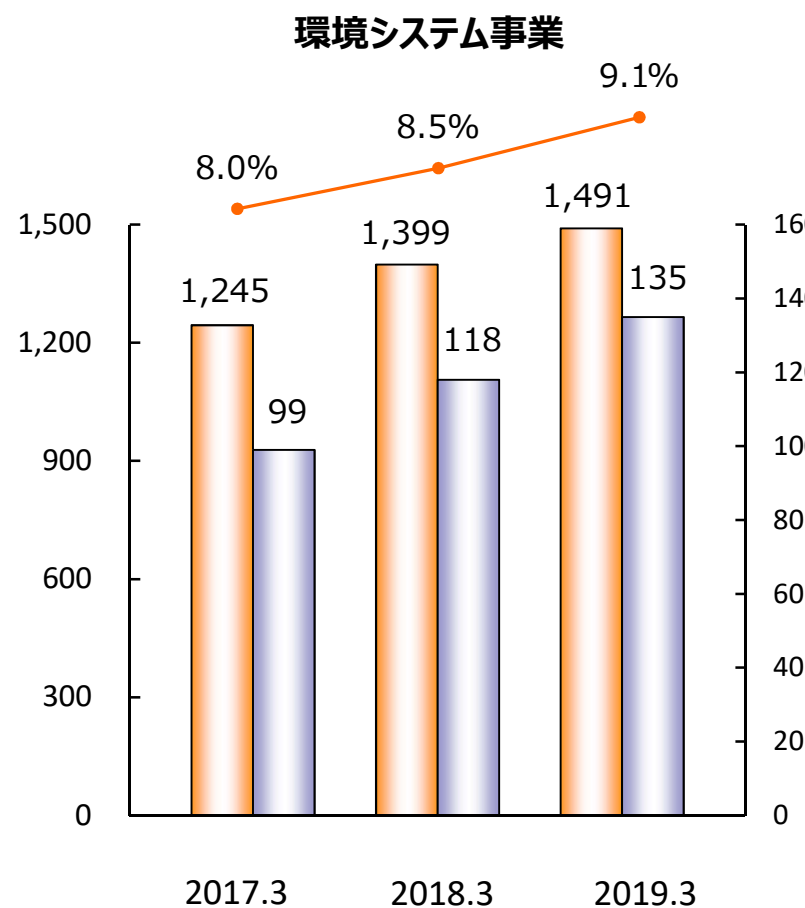
	2017.3	2018.3	2019.3
完成工事高	2,006	2,318	2,254
完成工事総利益	281	327	362
(同率)	14.0%	14.1%	16.1%
販管費	196	205	222
(同率)	9.8%	8.9%	9.9%
営業利益	84	121	140
(同率)	4.2%	5.3%	6.2%
経常利益	98	130	150
(同率)	4.9%	5.6%	6.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	63	72	88
(同率)	3.1%	3.1%	3.9%
ROE	6.8%	7.2%	8.3%



1 2019年3月期決算ハイライト

5. 報告セグメントごとの完成工事高及び経常利益

単位：億円

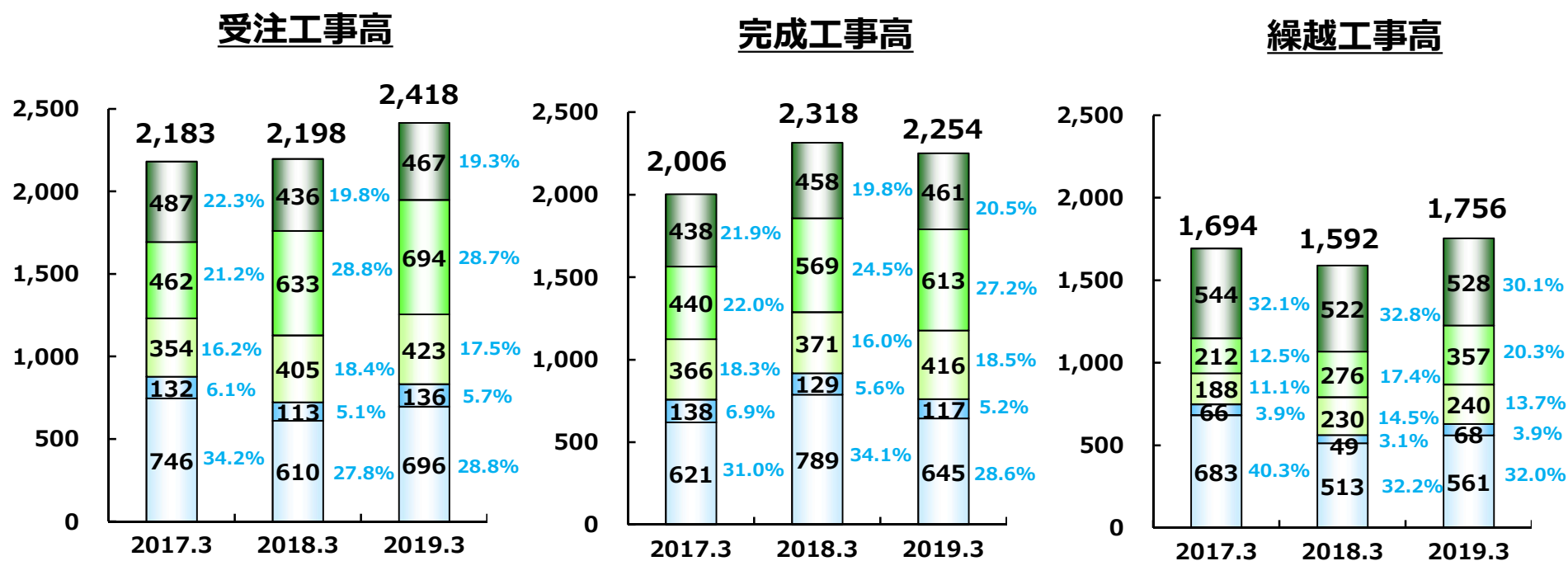


完成工事高 経常利益 経常利益率

1 2019年3月期決算ハイライト

6. 受注工事高／完成工事高／繰越工事高

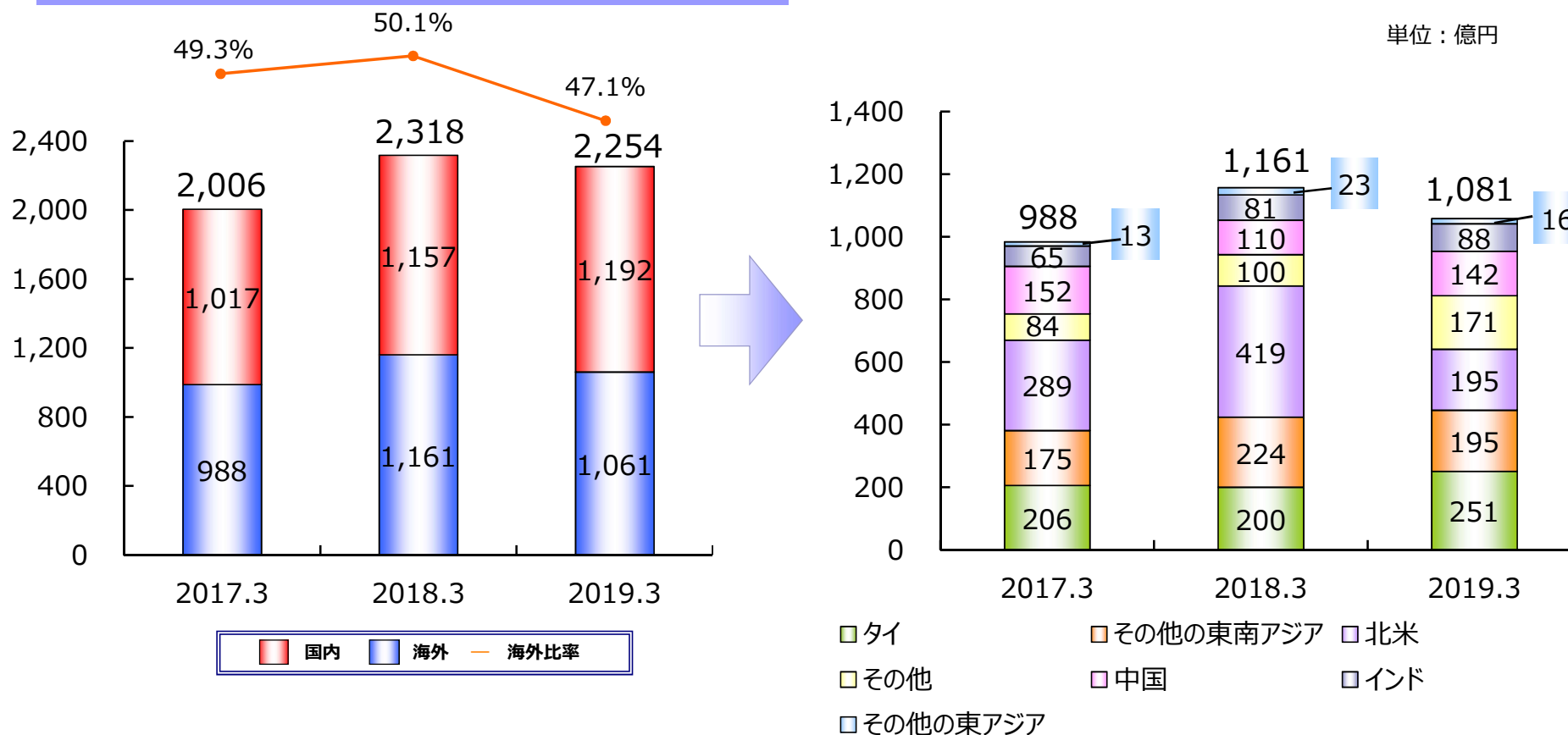
単位：億円



1 2019年3月期決算ハイライト

7. 海外完成工事高の推移(施工地別)

単位：億円



備考：当セグメントデータは、外部顧客への完成工事高のみの数値です。

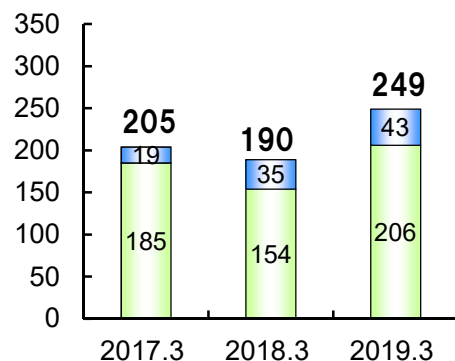
● 主な国または地域 ・ 東南アジア - - シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、他
 ・ 東アジア - - 台湾、韓国 ・ 北米 - - アメリカ、カナダ、メキシコ ・ その他地域 - - ロシア、南米、他

1 2019年3月期決算ハイライト

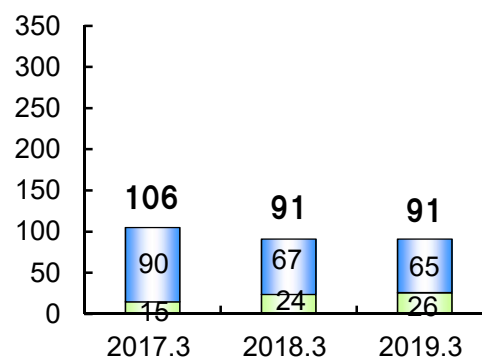
8. 海外主要5社の完成工事高の推移

単位：億円

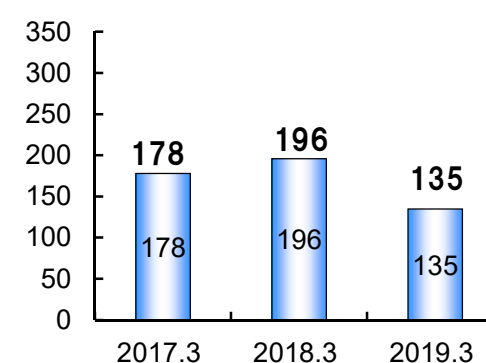
 Taikisha (Thailand) Co.,Ltd.(タイ) グループ



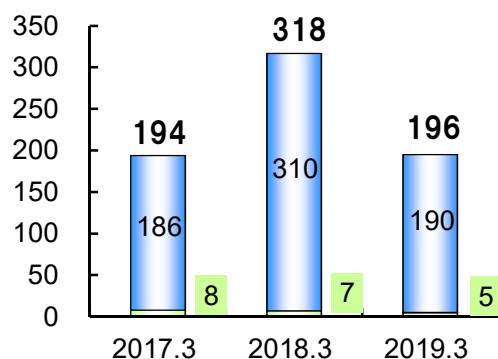
 Wu-Zhou Taikisha Engineering Co., Ltd. (中国) グループ



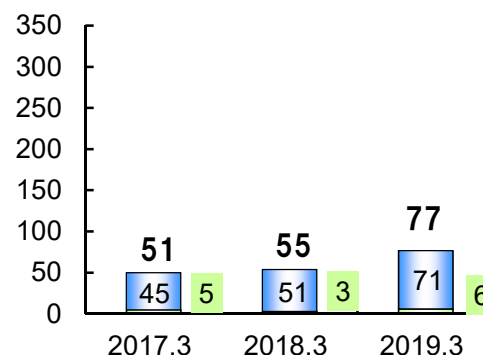
 TKS Industrial Company(米国) グループ



 Geico S.p.A.(イタリア) グループ



 Taikisha Engineering India Private Ltd. (インド)



 塗装システム
 産業空調

大気社とグループ会社間の内部取引額を除いた金額となっております。

1 2019年3月期決算ハイライト

9. 貸借対照表

単位：億円

科目	2018.3	2019.3	増減
流動資産	1,590	1,689	99
現金預金	471	521	49
受取手形・完成工事未収入金	1,019	1,047	27
有価証券	-	10	10
未成工事支出金及び 材料貯蔵品	24	32	7
その他	79	83	3
貸倒引当金	-5	-4	1
固定資産	563	541	-22
有形・無形固定資産	155	149	-5
投資有価証券	307	293	-13
その他	101	98	-3
貸倒引当金	-0	-0	-0
資産合計	2,153	2,230	76

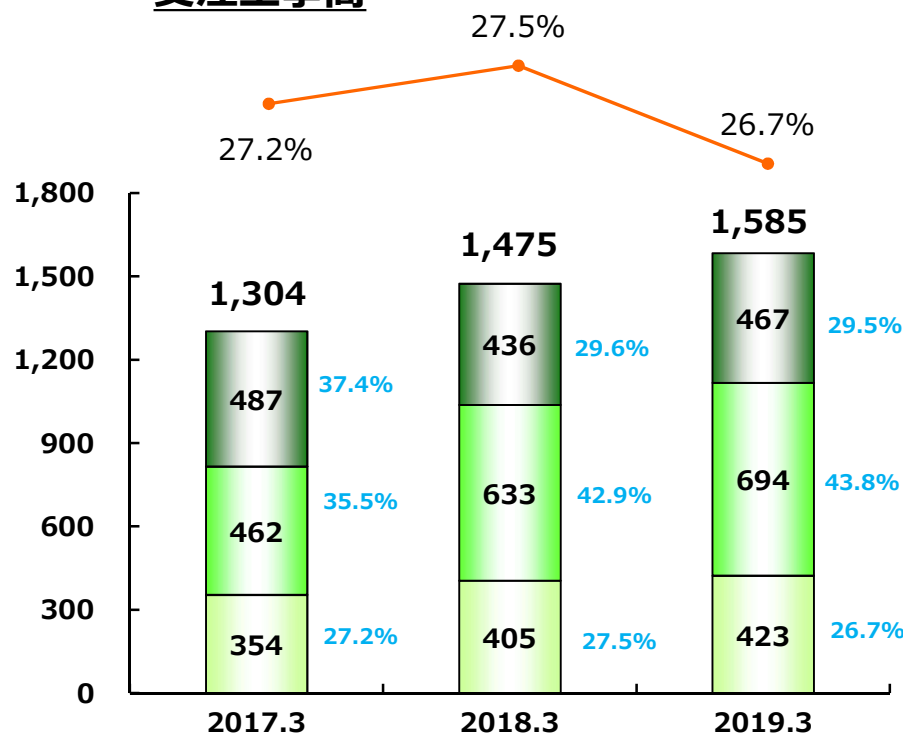
科目	2018.3	2019.3	増減
流動負債	937	987	50
支払手形・工事未払金等	605	558	-47
未成工事受入金	118	147	29
工事損失引当金	4	4	△0
その他	208	277	69
固定負債	110	106	-3
負債合計	1,047	1,094	46
純資産	1,106	1,136	29
資本金	64	64	0
資本剰余金・利益剰余金	859	922	62
自己株式	-24	-24	△0
その他有価証券評価差額金	132	118	-14
繰延ヘッジ損益	0	△0	△0
為替換算調整勘定	11	1	-9
退職給付に係る調整累計額	8	5	-2
非支配株主持分	54	48	-5
負債純資産合計	2,153	2,230	76

2 環境システム事業の業績

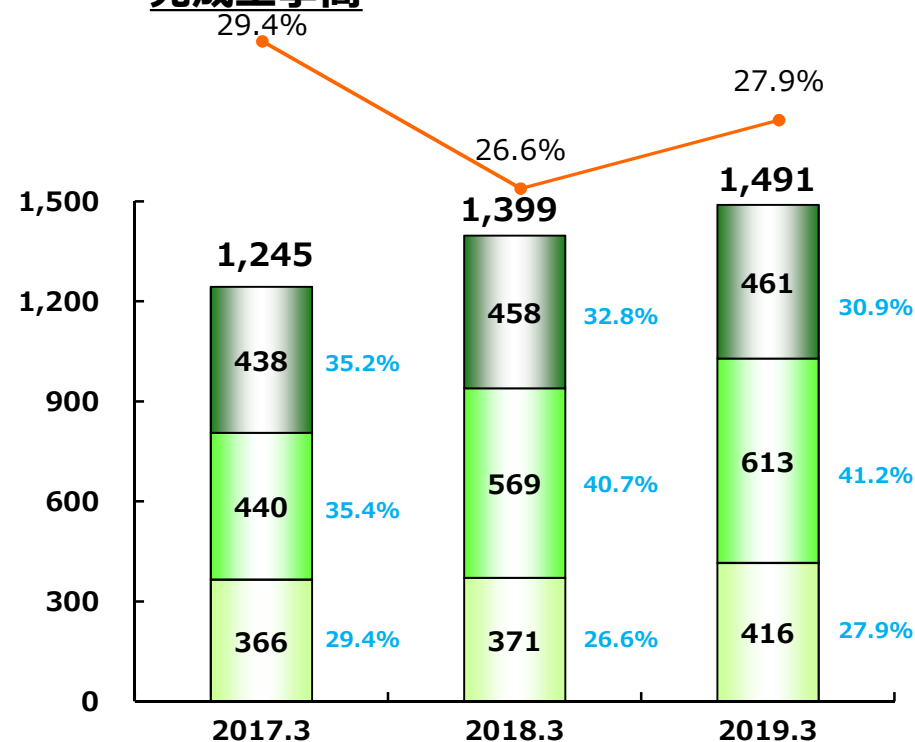
1. 受注工事高・完成工事高の推移

単位：億円

受注工事高



完成工事高

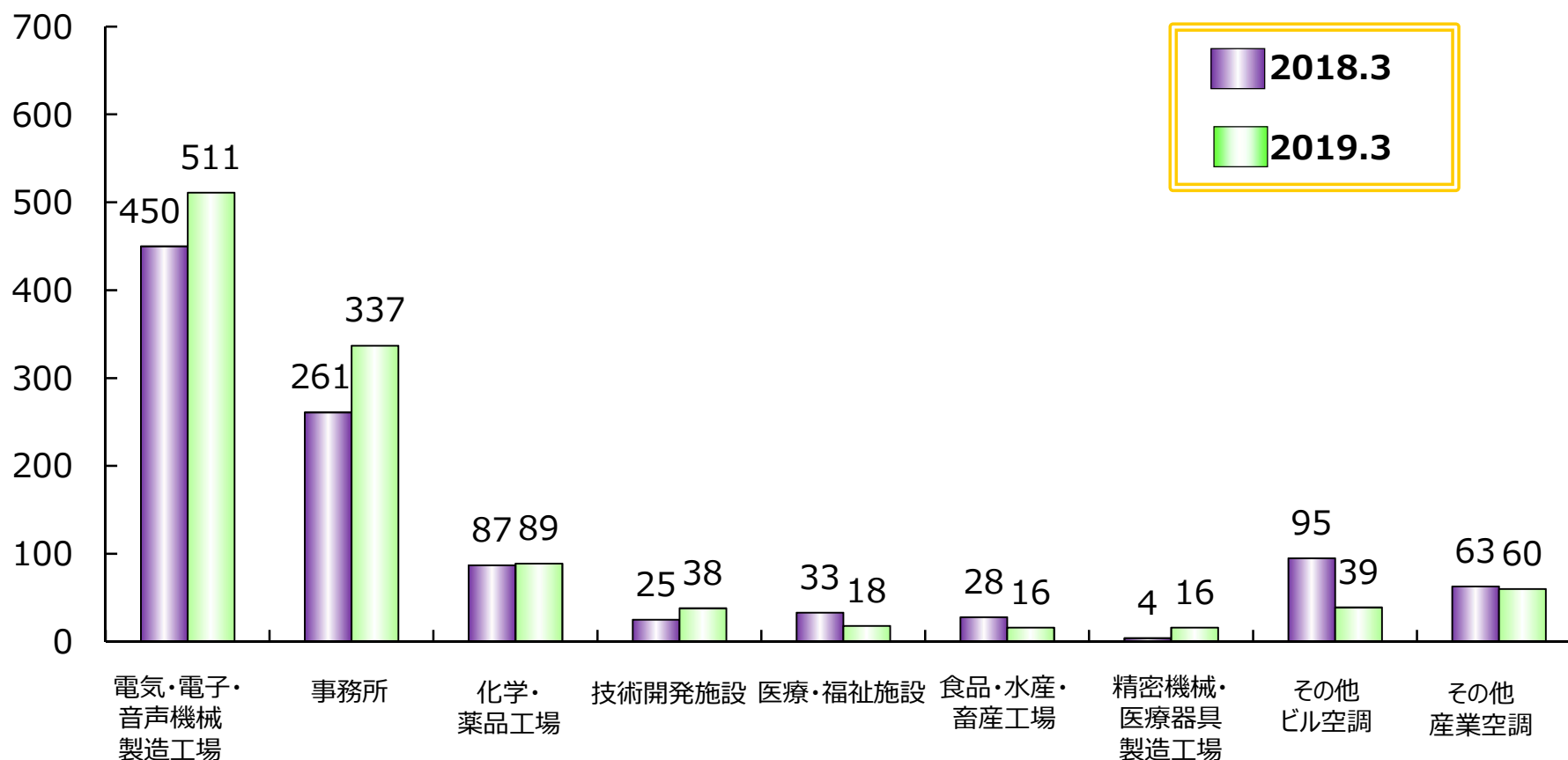


ビル空調
 産業空調(国内)
 産業空調(海外)
 海外比率

2 環境システム事業の業績

2. 市場種別受注状況(個別)

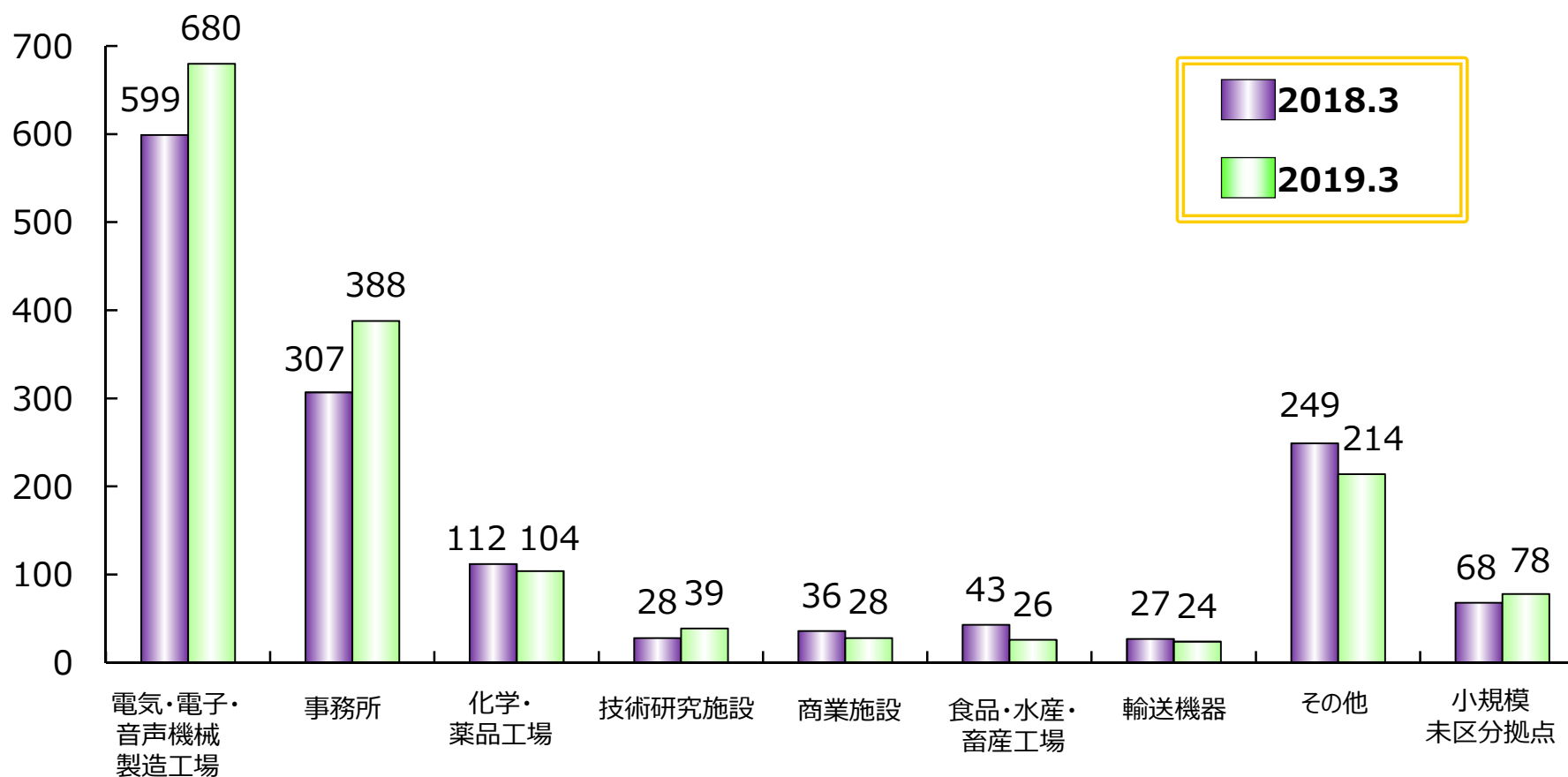
単位：億円



2 環境システム事業の業績

3. 市場種別受注状況(連結)

単位：億円

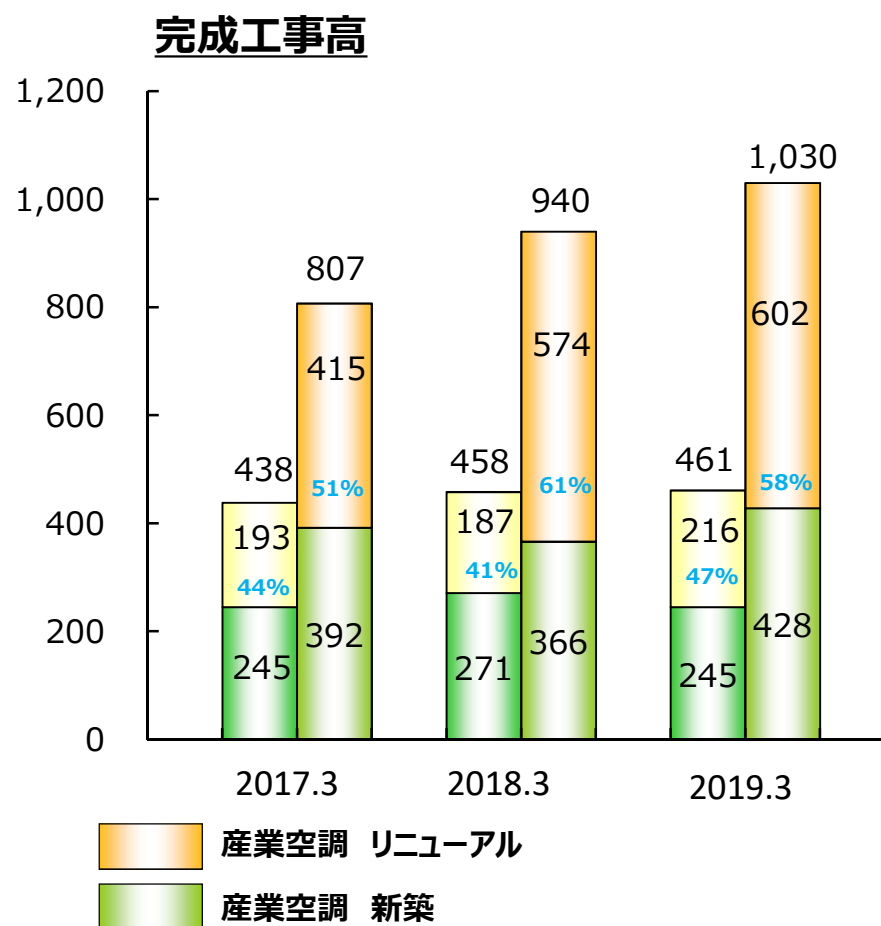
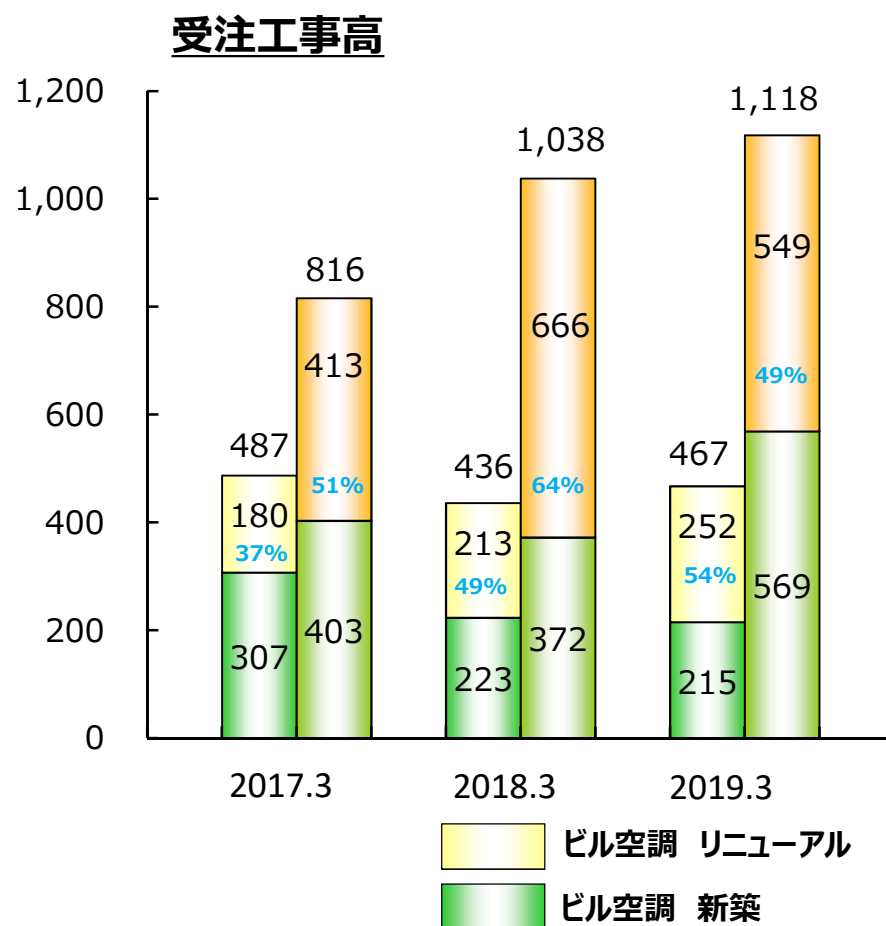


2 環境システム事業の業績

4. リニューアル工事の推移(連結)

単位：億円

%：リニューアル比率

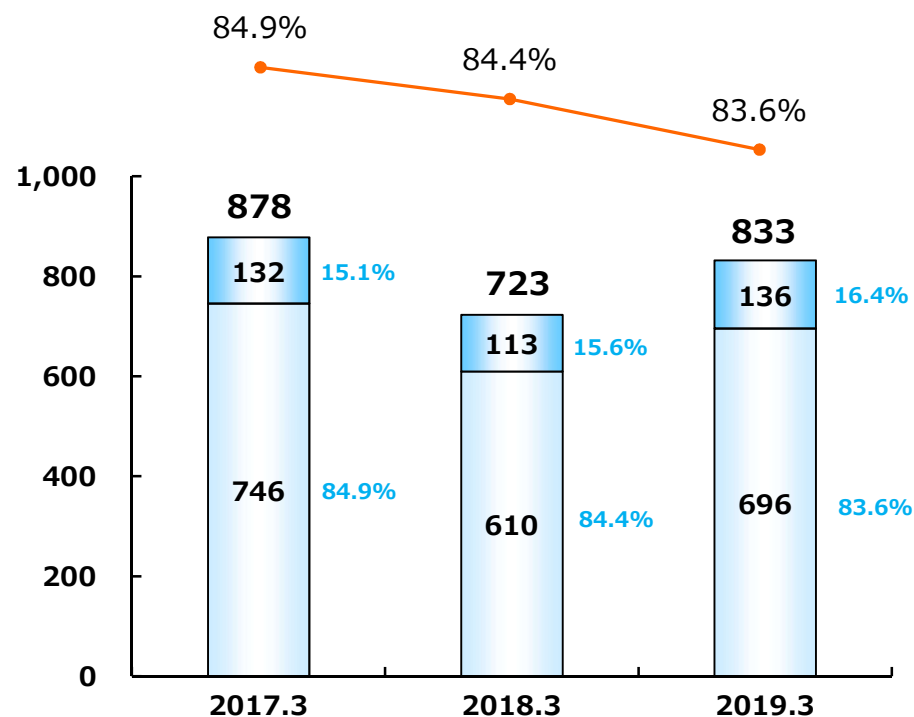


3 塗装システム事業の業績

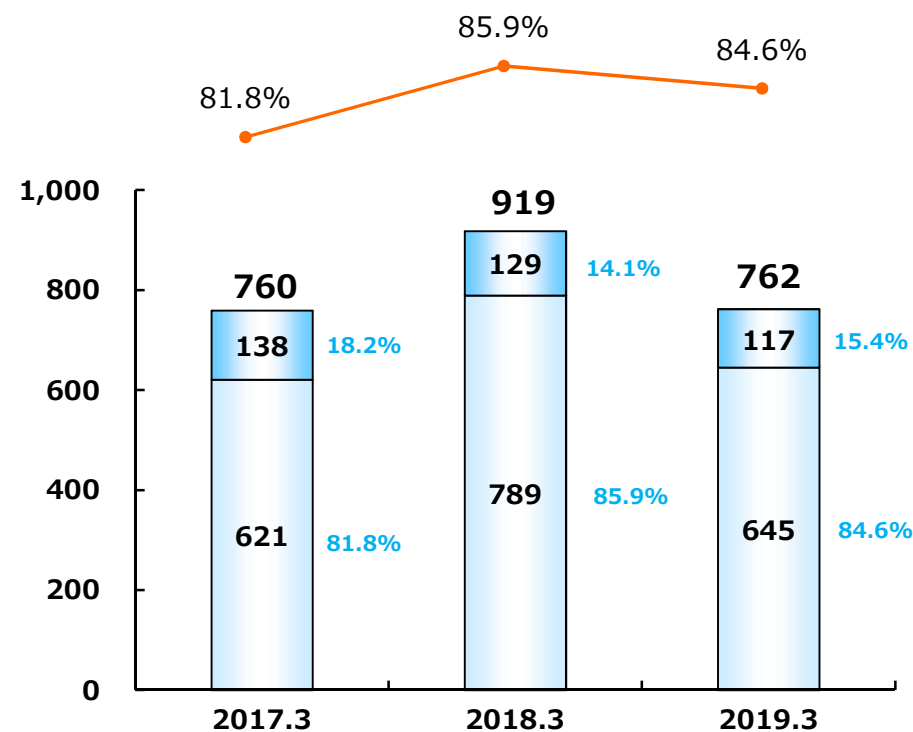
1. 受注工事高・完成工事高の推移

単位：億円

受注工事高



完成工事高

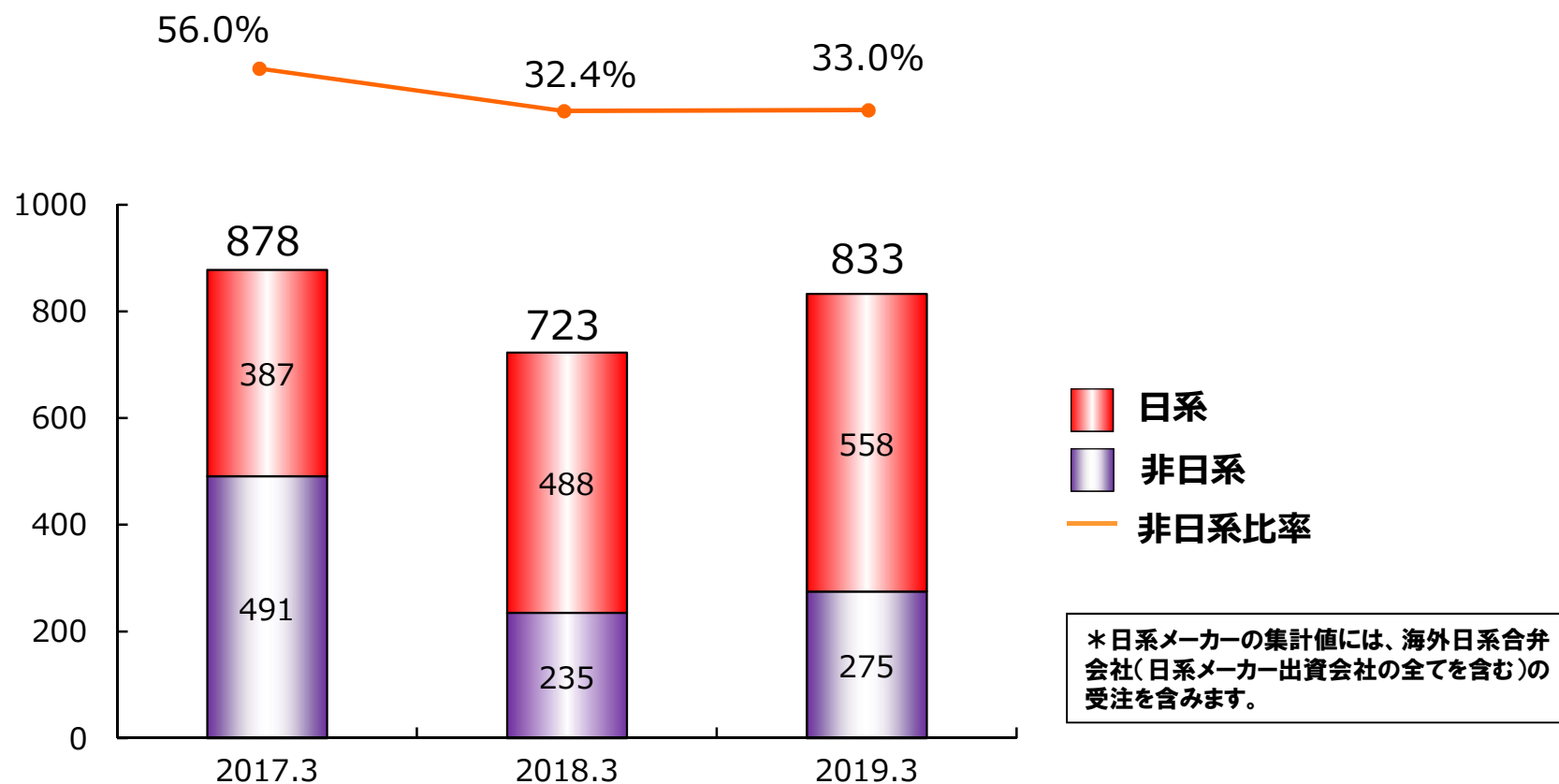


■ 国内 ■ 海外 — 海外比率

3 塗装システム事業の業績

2. 非日系メーカー受注工事高比率

単位：億円



4 主な受注工事・完成工事・繰越工事

1. 10億円以上の受注工事 全 35 件（1,066 億円）

10億円以上の件数（工事・市場種別）				
<u>受注工事高</u> 合計 35 件 (1,066億円)	国内 539 億円	21件	事務所	6件
			医療・福祉施設	1件
			電気・電子	10件
			精密機械	1件
			自動車	2件
			自動車部品	1件
	海外 527 億円	14件	商業施設	1件
			電気・電子	3件
			自動車	10件

4 主な受注工事・完成工事・繰越工事

2. 10億円以上の完成工事 全32件（664億円）

10億円以上の件数（工事・市場種別）				
<u>完成工事高</u> 合計 32 件 （ 664 億円）	国内 295 億円	16件	事務所	5件
			医療・福祉施設	1件
			宿泊施設	1件
			電気・電子	6件
			精密機械	1件
			自動車	2件
	海外 368 億円	16件	商業施設	1件
			電気・電子	1件
			化学・薬品・石油工場	1件
			自動車	12件
			航空機	1件

4 主な受注工事・完成工事・繰越工事

3. 10億円以上の繰越工事 全 32 件（941億円）

10億円以上の件数（工事・市場種別）				繰越工事	内 2019年度 完成予定
繰越工事高 合計 32 件 (941億円)	国内 563億円	22件	事務所	11件	4件
			医療・福祉施設	1件	1件
			学校・教育施設	1件	1件
			文化・娯楽	1件	1件
			行政施設	1件	—
			電気・電子	5件	5件
			自動車部品	1件	1件
	海外 377億円	10件	建設機械	1件	—
			商業施設	1件	—
			電気・電子	3件	2件
			自動車	6件	1件

5 2020年3月期業績予想

事業部別予想値

単位：億円

	2018.3			2019.3			2020.3								
	環境 システム	塗装 システム	全社	環境 システム	塗装 システム	全社	環境システム			塗装システム			全社		
							上期(E)	下期(E)	通期(E)	上期(E)	下期(E)	通期(E)	上期(E)	下期(E)	通期(E)
受注工事高	1,475	723	2,198	1,585	833	2,418	700	910	1,610	412	376	788	1,112	1,286	2,398
完成工事高	1,399	919	2,318	1,491	762	2,254	780	825	1,605	326	459	785	1,106	1,284	2,390
営業利益	115	9	121	131	14	140	61	73	134	3	18	21	59	87	146
(同率)	8.3%	1.1%	5.3%	8.8%	2.0%	6.2%	7.8%	8.8%	8.3%	0.9%	3.9%	2.7%	5.3%	6.8%	6.1%
経常利益	118	11	130	135	16	150	63	74	137	3	18	21	64	89	153
(同率)	8.5%	1.3%	5.6%	9.1%	2.2%	6.7%	8.1%	9.0%	8.5%	0.9%	3.9%	2.7%	5.8%	6.9%	6.4%
純利益	-	-	72	-	-	88	-	-	-	-	-	-	42	55	97
(同率)	-	-	3.1%	-	-	3.9%	-	-	-	-	-	-	3.8%	4.3%	4.1%

- ① 2018年3月期決算為替レート：1USD=112.39円、1ユーロ=126.84円、1タイバツ=3.31円
 ② 2019年3月期決算為替レート：1USD=110.58円、1ユーロ=130.38円、1タイバツ=3.42円
 ③ 2020年3月期想定為替レート：1USD=108.00円、1ユーロ=121.38円、1タイバツ=3.39円

※2020年3月期業績予想において、全為替レートが1%変動した場合の影響額
 ⇒受注・完工：約10億円、経常利益：約0.5億円

①と②の為替差による影響 完成工事高：0億円、経常利益：△1億円

5 2020年3月期業績予想

受注工事高

単位：億円

	2019.3 実績 A			2020.3 予想 B			差異 B-A		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
受注工事高	1,185	1,233	2,418	1,112	1,286	2,398	-73	52	-20
(うち国内)	(756)	(542)	(1,298)	(577)	(728)	(1,305)	(-179)	(186)	(6)
(うち海外)	(428)	(691)	(1,120)	(535)	(558)	(1,093)	(106)	(-133)	(-27)
環境システム事業	884	701	1,585	700	910	1,610	-184	208	24
ビル空調	252	214	467	190	271	461	-62	56	-6
産業空調	632	486	1,118	510	639	1,149	-122	152	30
(うち国内)	(443)	(250)	(694)	(320)	(379)	(699)	(-123)	(128)	(4)
(うち海外)	(188)	(235)	(423)	(190)	(260)	(450)	(1)	(24)	(26)
塗装システム事業	300	532	833	412	376	788	111	-156	-45
(うち国内)	(60)	(76)	(136)	(67)	(78)	(145)	(6)	(1)	(8)
(うち海外)	(240)	(456)	(696)	(345)	(298)	(643)	(104)	(-158)	(-53)

(環境システム事業部)

- ビル空調は旧耐震基準のビルの建て替え・リニューアル、再開発等のニーズが存続する見込み。
- 国内産業空調は電子部品メーカーが、第5世代移動通信システム(5G)や自動車の電装化に合わせ投資を継続する見込み。
- 海外産業空調は日系メーカーによる設備投資回復の見通しについては引き続き不透明感があるものの、需要は底堅く推移する見込み。

(塗装システム事業部)

- 2019年3月期に欧州で大型案件の受注があったことにより、2020年3月期は反動減。
- 北米・欧州・日本などで設備更新投資、中国・インドなどで増産投資が継続する見込み。

5 2020年3月期業績予想

完成工事高

単位：億円

	2019.3 実績 A			2020.3 予想 B			差異 B-A		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
完成工事高	988	1,265	2,254	1,106	1,284	2,390	117	18	135
(うち国内)	(550)	(641)	(1,192)	(652)	(653)	(1,305)	(101)	(11)	(112)
(うち海外)	(437)	(623)	(1,061)	(454)	(631)	(1,085)	(16)	(7)	(23)
環境システム事業	691	800	1,491	780	825	1,605	88	24	113
ビル空調	190	270	461	251	287	538	60	16	76
産業空調	500	529	1,030	529	538	1,067	28	8	36
(うち国内)	(313)	(300)	(613)	(339)	(293)	(632)	(25)	(-7)	(18)
(うち海外)	(187)	(228)	(416)	(190)	(245)	(435)	(2)	(16)	(18)
塗装システム事業	297	464	762	326	459	785	28	-5	22
(うち国内)	(46)	(70)	(117)	(62)	(73)	(135)	(15)	(2)	(17)
(うち海外)	(250)	(394)	(645)	(264)	(386)	(650)	(13)	(-8)	(4)

・2019年3月期に比べ、ビル空調事業で大きく増加する見通し。

5 2020年3月期業績予想

利益

単位：億円

	2019.3 実績 A			2020.3 予想 B			差異 B-A		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
経常利益	38	112	150	64	89	153	25	-23	2
(同率)	3.9%	8.9%	6.7%	5.8%	6.9%	6.4%	1.9%	-1.9%	-0.3%
環境システム事業	65	70	135	63	74	137	-2	3	1
(同率)	9.4%	8.8%	9.1%	8.1%	9.0%	8.5%	-1.3%	0.2%	-0.6%
塗装システム事業	-28	45	16	3	18	21	31	-27	4
(同率)	-9.5%	9.7%	2.2%	0.9%	3.9%	2.7%	10.5%	-5.8%	0.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	9	79	88	42	55	97	32	-24	8
(同率)	0.9%	6.3%	3.9%	3.8%	4.3%	4.1%	2.9%	-2.0%	0.1%

【経常利益】

（環境システム事業部）

前期に比べ完成工事高は増加するが、労務費・材料費が上昇傾向にあることや、比較的採算性の高いリニューアル工事が占める割合が減少することなどにより利益率は低下する見込み。

（塗装システム事業部）

前期上期に北米の自動車塗装案件で発生した損失からの回復により、増益となる見通し。

【親会社株主に帰属する当期純利益】

・2019年3月期は特別損益がマイナスとなった影響を受けたが、2020年3月期はその要素が剥落し、増益の見通し。

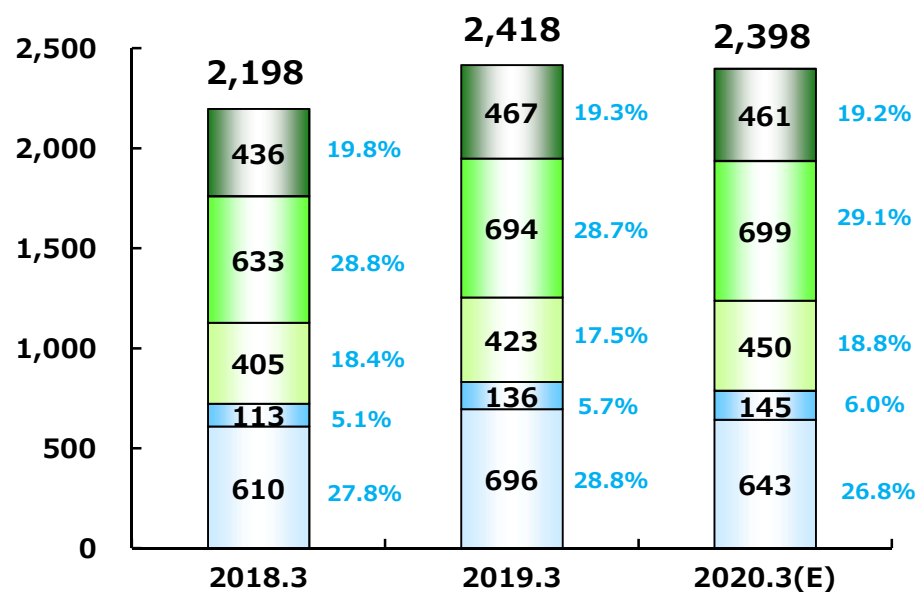
5

2020年3月期業績予想

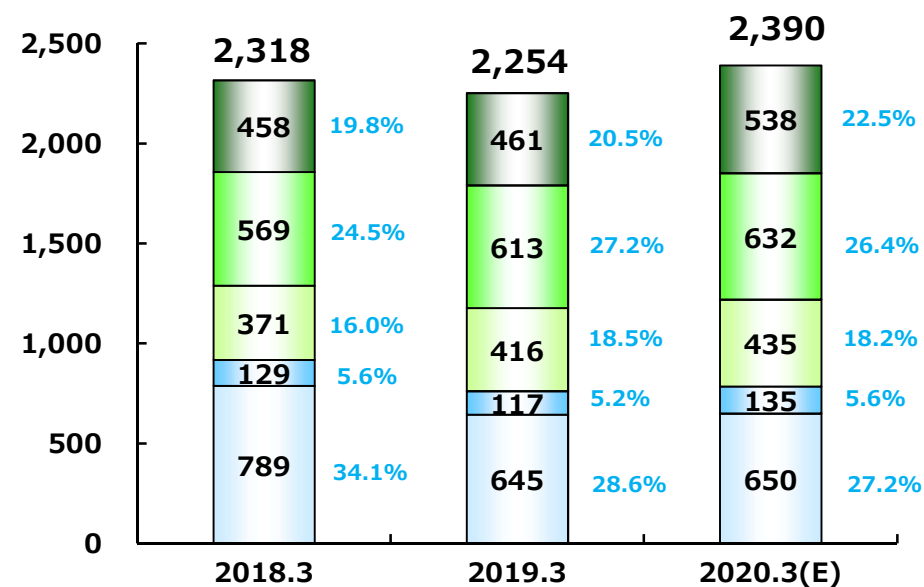
事業別予想値

単位：億円

受注工事高



完成工事高

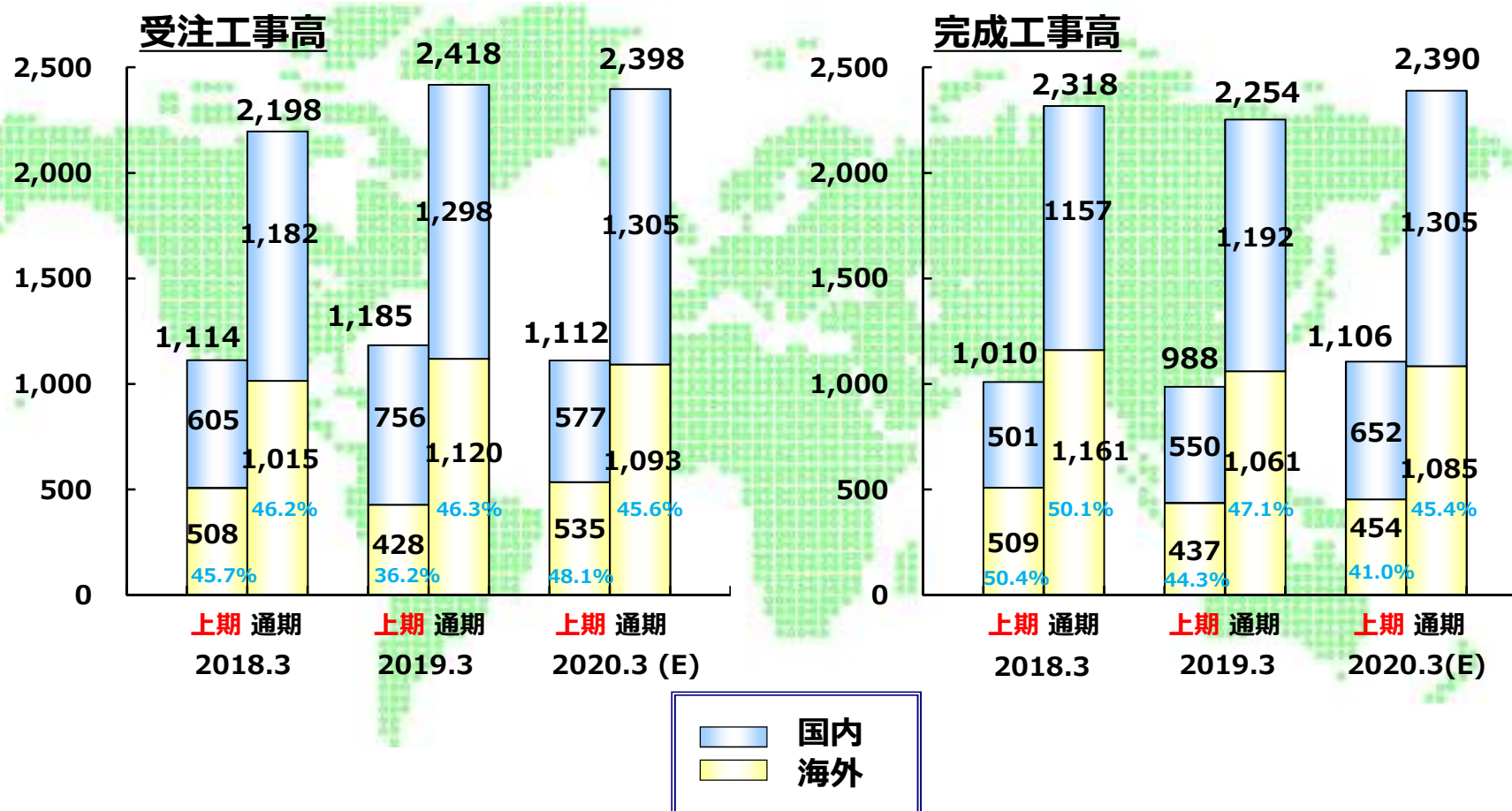


5

2020年3月期業績予想

全社（国内／海外別）

(単位: 億円)
(%: 海外比率)



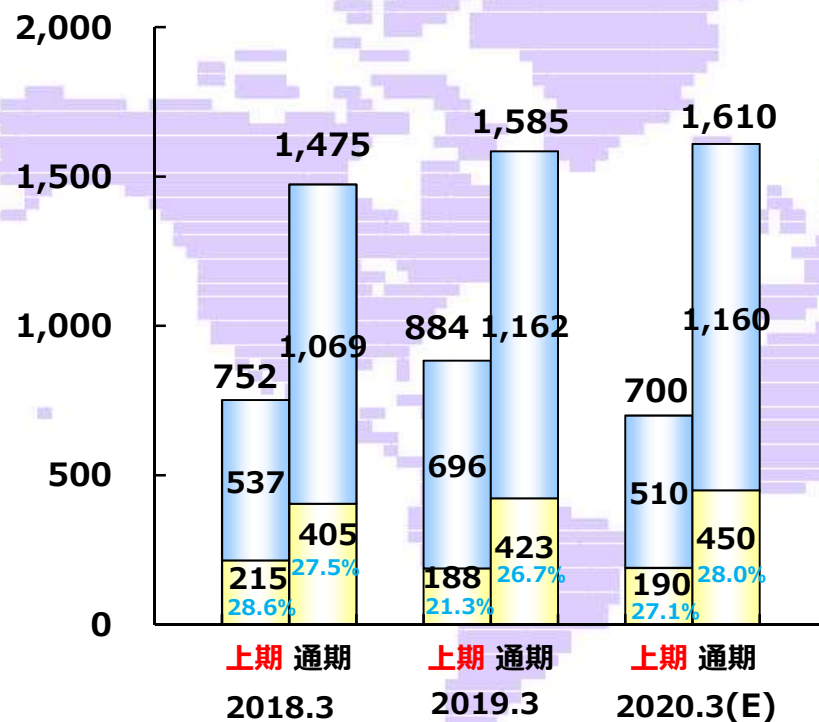
5

2020年3月期業績予想

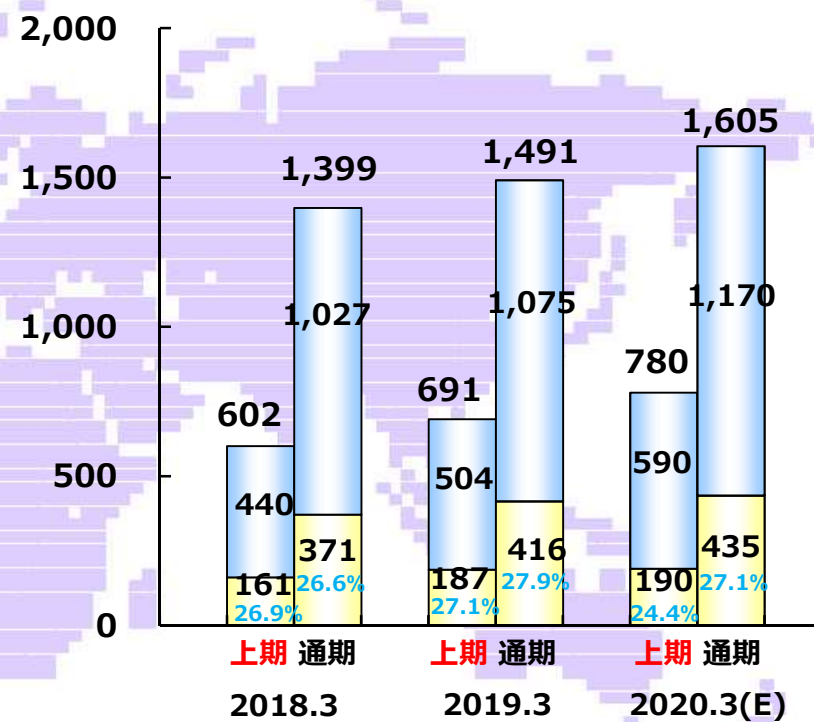
環境システム事業（国内／海外別）

(単位: 億円)
(%: 海外比率)

受注工事高



完成工事高



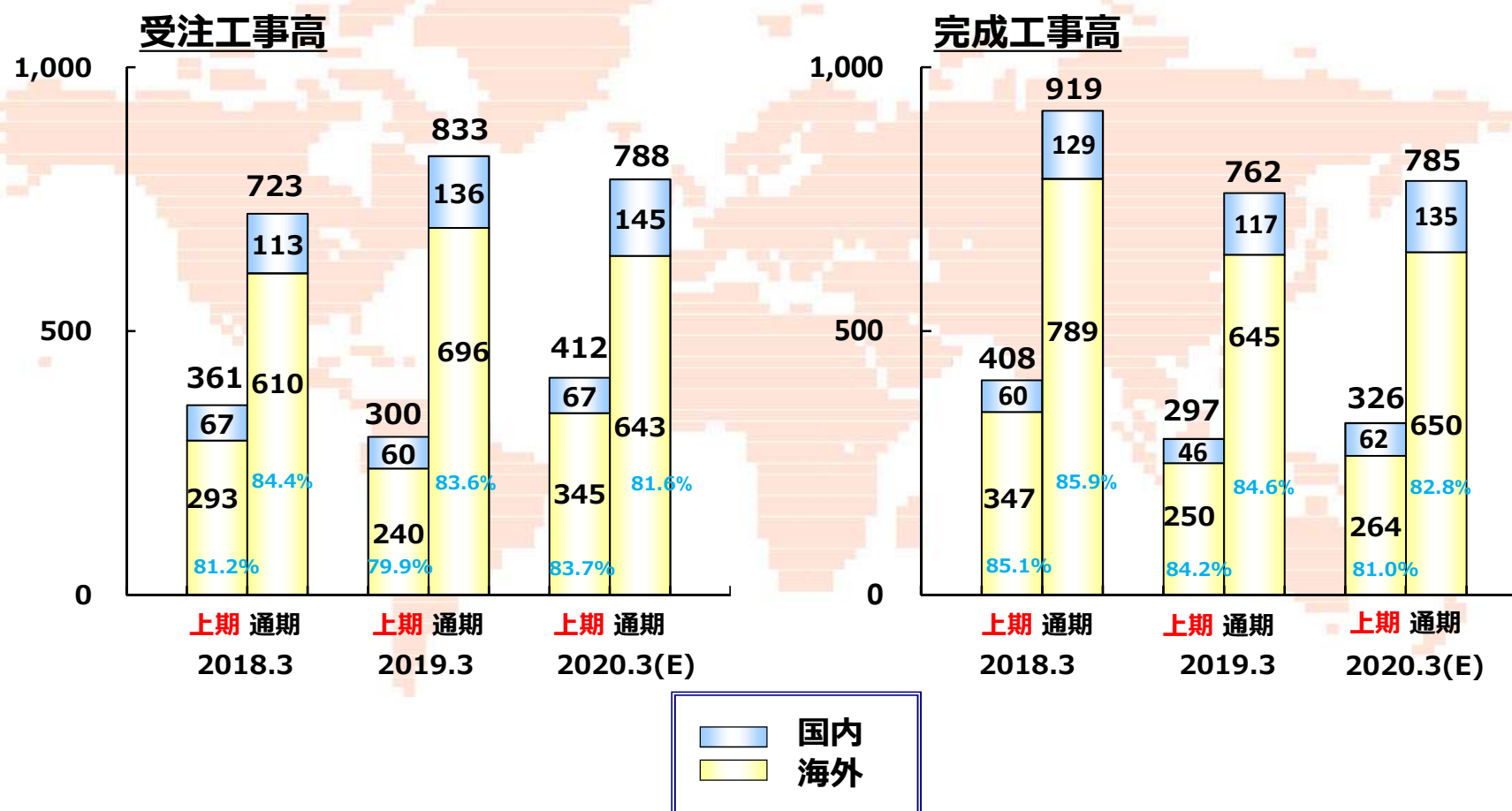
国内
海外

5

2020年3月期業績予想

塗装システム事業（国内／海外別）

(単位: 億円)
(%: 海外比率)



6 株主還元

自己株式の取得・消却

取得実績

実施年月	株数 (千株)	単価 (円)	金額 (百万円)
2005年12月	40	1,933	77
2006年 2月	597	1,780	1,062
2006年7,8月	500	1,401	700
2011年 8月	300	1,576	472
2012年11月	600	1,614	968
2013年12月	800	2,170	1,736
2015年 5月	680	3,245	2,206
2016年11月	356	2,805	999
2017年11,12月	136	3,654	499

消却実績

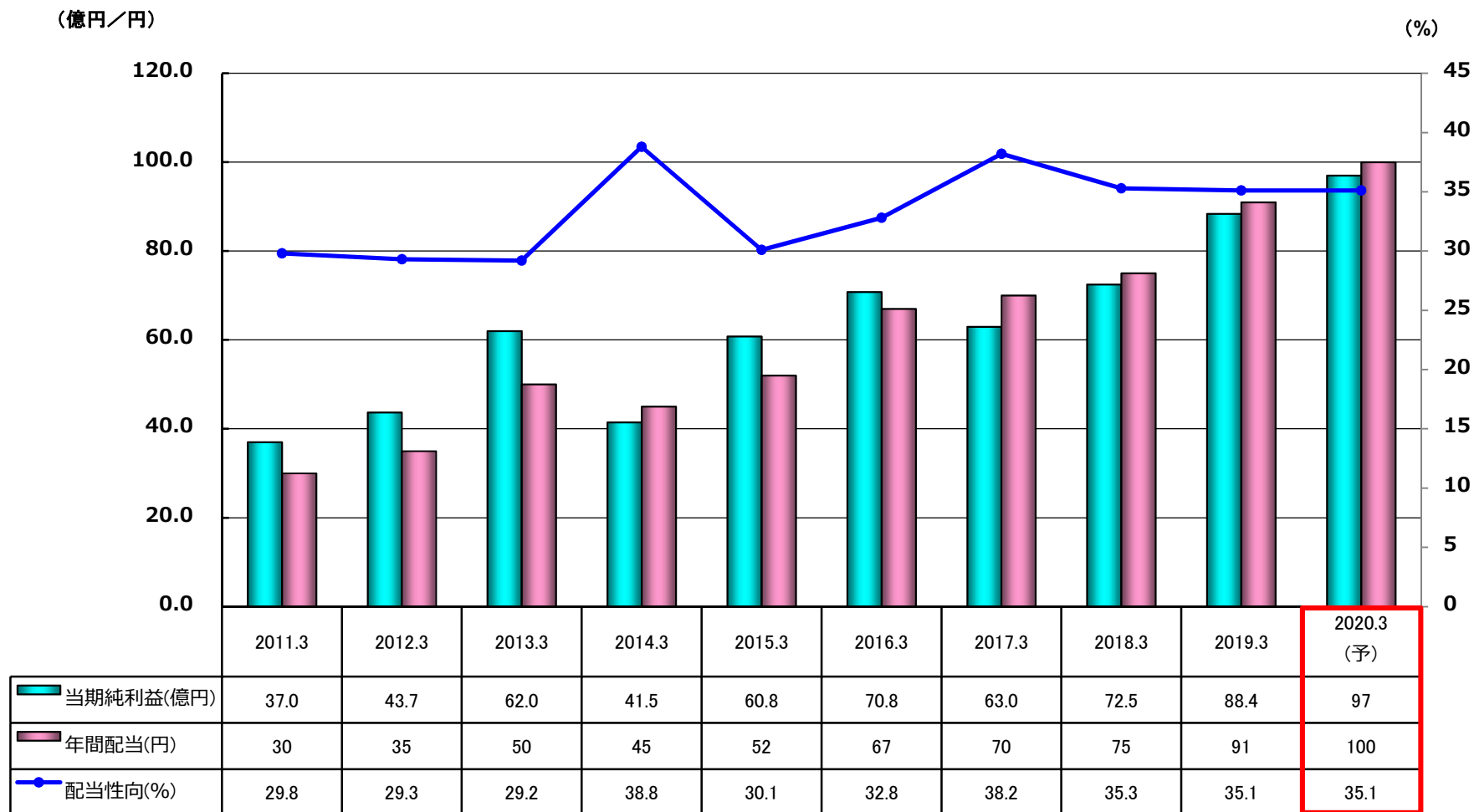
実施年月	株数 (千株)	単価 (円)	金額 (百万円)
2008年 8月	1,200	1,593	1,912
2018年 2月	1,700	2,443	4,154

処分実績 (ESOPにて)

実施年月	株数 (千株)	単価 (円)	金額 (百万円)
2013年 2月	180	1,860	334

6 株主還元

当期純利益と配当の推移



・連結配当性向35%を目標とし、安定的な配当を実施する。



将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関するお問合せ先

株式会社大気社 管理本部 企画・広報課

TEL : 03-5338-5052 FAX : 03-5338-5195